PRESS RELEASE

2013 年 12 月 25 日
柏の葉アーバンデザインセンター

柏の葉キャンパスシンボルサインデザインコンペ　受賞者決定
～2014 年 4 月に柏の葉キャンパス駅西口駅前広場に設置～

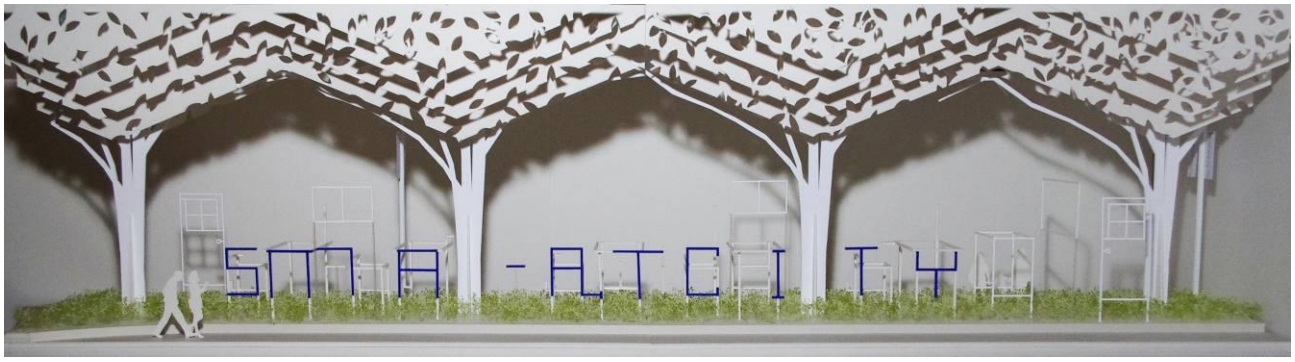
千葉県柏市・柏の葉キャンパス地域を拠点としたまちづくり組織「柏の葉アーバンデザインセンター（略称：UDCK）」は、2013 年 9 月 26 日より作品を募集していた「柏の葉キャンパスシンボルデザインコンペ」（共催：柏市、協力：三井不動産株式会社）の受賞者を決定しました。

全 54 件の応募の中から、最優秀賞 1 点と優秀賞 2 点を選出しました。最優秀賞に選ばれたシンボルサインとバナーは、2014 年 4 月より、現在刷新工事を行っている柏の葉キャンパス駅の西口駅前広場（4,900 ㎡）及び西口駅前通り（191m）に設置します。（最終デザインは受賞作品を基に今後確定）

最優秀賞（賞金 30 万円+デザイン監修委託）

作品名：「都市のインテリア」
代表者：山田　智彦（所属：スタジオバッテリー一級建築士事務所）共同提案者：廣瀬　哲史、江川　晃一郎

＜最優秀作品の模型　ケヤキを屋根にみたて、机と椅子を模したオブジェを配置し、駅側からは「Kashiwa-no-ha」、反対側からは「SMARTCITY」と異なる文字を表現＞



優秀賞（賞金 10 万円）

作品名：「気づく楽しさ、洗練された賑わいを感じさせるまちに」
代表者：伊豫田　羊一郎（所属：三和タジマ株式会社）

作品名：「都市と人とを結ぶサンカクのパブリックシンボル」
代表者：油原　祐貴（所属：NOV+）　共同提案者：山下　和宏、小林　和明、井上　達也、奥村　健太郎

なお、各受賞作品の詳細は 1 月中旬までに WEB サイト（http://compe.udck.jp/）に掲載する予定です。

柏の葉キャンパス地域のまちづくりと本コンペについて

柏の葉キャンパス地域は、まちづくり方針「柏の葉国際キャンパスタウン構想」において「公民学連携による国際学術研究都市・次世代環境都市」を理念に掲げ、UDCK を拠点に行政・大学・企業・市民などが連携し、街全体が大学キャンパスのような緑と知的交流にあふれる空間作りを進めています。UDCK はまちづくりのプラットフォームとして多様な役割を担っていますが、デザインマネジメントについては柏市より「景観整備機構」の指定を受け※1、地域の景観整備をリードしています。

柏の葉キャンパス駅西口は、2014 年 4 月より現在開発中のゲートスクエアの各施設（オフィス・商業施設・ホテル・ホール・賃貸住宅等）が順次オープンします。駅前空間は、これらの建物とデザインを調和させ、一体感のある駅前広場及び道路空間を整備します。緑と風格にあふれ、住民、ワーカー、学生・研究者、来訪者など様々な人の交流や活動をサポート・誘発する、「柏の葉国際キャンパスタウン」の玄関口として生まれ変わります。

本コンペは、西口駅前空間刷新の一環で実施しました。UDCK では、街に関わる様々な人や組織が複合的にコラボレーション（マス・コラボレーション）することによる新たなアーバンデザインを志向していて、まちのシンボルとなるサインについても、日本全国に広くアイデアを求め、新たな駅前空間デザインの可能性を探ることを目的にコンペ形式を採用しました。

＜シンボルサインとバナー設置イメージパース＞

＜柏の葉キャンパス駅前刷新工事施工箇所＞

＜参考　柏の葉キャンパスシンボルサインデザインコンペ　実施概要＞
主催：柏の葉アーバンデザインセンター　共催：柏市　協力：三井不動産株式会社
審査員長：出口　敦（都市計画／東京大学大学院新領域創成科学研究科教授・ＵＤＣＫセンター長）
審 査 員：上野　武（建築　　／千葉大学工学部建築学科教授・ＵＤＣＫ副センター長）
三谷　徹（ランドスケープ／千葉大学大学院園芸学研究科教授）
宮脇　勝（都市景観／千葉大学大学院工学研究科准教授・柏市景観アドバイザー）
大田　佳栄（アート　／スパイラル（株)ワコールアートセンターキュレーター）
石黒　博（柏市副市長）
河合　淳也（三井不動産(株) 柏の葉キャンパスシティプロジェクト推進部長）
応募数：54 件（一次審査通過　14 件）

※1　景観整備機構の指定について
柏の葉アーバンデザイセンター（UDCK）は、2006 年 10 月に柏の葉地域に拠点を置くまちづくり組織として発足し、行政、民間企業、大学、市民等まちづくりに関わる様々な主体の連携プラットフォーム（任意団体）として活動してきました。UDCK の取り組みを一層推進するため、専門性のある事業展開を担い、任意団体をサポートする事業実行部門として、一般社団法人柏の葉アーバンデザインセンターを 2011 年 12 月に設立しました。景観整備機構には、2013 年 7 月に一般社団法人が指定されています。

報道関係者からのお問い合わせ先
柏の葉アーバンデザインセンター　広報担当　蛭川・横山　TEL:03-4580-9104(プラップジャパン内)